

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制 入学試験

【 専門科目・共通問題 】 問題冊子

試験開始まで次の注意事項を熟読すること。

1. 試験開始の指示があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は問題の指示に従い解答用紙の所定欄に黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入すること。
【重要】問題の指示に沿った方法で解答用紙に解答を記入すること。
4. 次の解答用紙の所定欄に受験番号・氏名を必ず記入すること。

「共通問題」の解答用紙(1枚)

解答用紙の所定欄に受験番号・氏名の記入がない場合は採点対象としない。

5. 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

■ 共通問題

はじめに専門科目「共通問題」の問題冊子と解答用紙を配付します。試験開始から 45 分経過した時点で一度試験を中断し、「共通問題」の解答用紙を回収します。回収後「選択問題」の問題冊子と解答用紙を配付します。

■ 選択問題

「共通問題」の解答用紙を回収後、「選択問題」の問題冊子と解答用紙を配付します。配付の完了後に試験を再開し、残り 45 分の試験時間を設けて、全体で 90 分を確保します。

6. 各研究領域の選択問題のページ番号は、試験再開後に「専門科目・選択問題」問題冊子 p.1 の目次を参照すること。出願した研究領域以外の問題を解答した場合は採点対象としない。
7. 出願した研究領域の選択問題の中から1問を選択し解答すること。
2問以上解答した場合は採点対象としない。
8. **【重要】選択した問題で指定されている解答方法に従って解答すること。**
9. 選択した問題の番号を、解答用紙の「選択した問題番号」欄に必ず記入すること。
「選択した問題番号」欄に記入がない場合は採点対象としない。

【記入例】A-1 の問題を選択した場合

A - 1

■ 解答用紙の回収【重要】

10. いかなる場合でも以下の解答用紙を必ず提出すること。
 - ①「共通問題」の解答用紙(1枚)…試験開始から 45 分経過した時点で回収
 - ②「選択問題」の解答用紙(1枚)…共通問題の解答用紙回収後に配付し、専門科目すべての試験が終了した時点で回収
11. すべての試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

以上

2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制入学試験
【共通問題】問題冊子

目次

I. 共通問題 2～7

選択問題の問題冊子と解答用紙は、共通問題の解答用紙回収後に配付する

**2023 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【共通問題】**

【設問 1】

表 1 は中学校における「令和 3 年度全国学力・学習状況調査」(文部科学省)の結果の一部である。テレビゲームの使用時間と学力テストの平均正答率との間にある関係について読み取れることを、相関関係と因果関係の観点からあわせて 5 行程度で説明しなさい。

表 1 選択肢別の生徒数の割合と学力テストの平均正答率

質問	普段(月曜日から金曜日)、1 日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか				
	選択肢	生徒数	生徒数の割合(%)	学力テストの平均正答率(%)	
				国語 (14 問)	数学 (16 問)
1	4 時間以上	153, 703	16. 5	57. 9	47. 4
2	3 時間以上、4 時間より少ない	144, 160	15. 5	61. 5	52. 7
3	2 時間以上、3 時間より少ない	230, 083	24. 7	64. 1	56. 9
4	1 時間以上、2 時間より少ない	215, 162	23. 1	67. 4	61. 5
5	1 時間より少ない	117, 082	12. 6	71. 3	65. 7
6	全くしない	69, 200	7. 4	72. 9	66. 2
	その他(選択肢以外の回答や複数回答(複数回答質問を除く)されたもの)	515	0. 1	－	－
	無回答	2, 436	0. 3	－	－
	合計	932, 341	100. 0	65. 0	57. 5

※「令和 3 年度全国学力・学習状況調査」(文部科学省)より

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。

出典：国立教育政策研究所ホームページ

(<https://www.nier.go.jp/21chousakekkahoukoku/factsheet/middle.html>)

【設問 2】

図 1 と図 2 は、「青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)の結果の一部である。図 1 は、2021 年度におけるインターネット利用時間を示している。図 2 は、2018 年度から 2021 年度までのインターネット利用内容の経年変化である。このうち図 2 (a) は低年齢層の子供 (0 歳から 9 歳)、図 2 (b) は青少年 (10 歳から 17 歳) を対象とし、インターネットで利用している内容で当てはまるものをすべて選んでもらったときの利用者の割合である (低年齢層の子供の結果は、保護者が回答したものである)。

これらの図から読み取れるインターネット利用の特徴について、年齢と経年変化の視点からあわせて 5 行程度で説明しなさい。

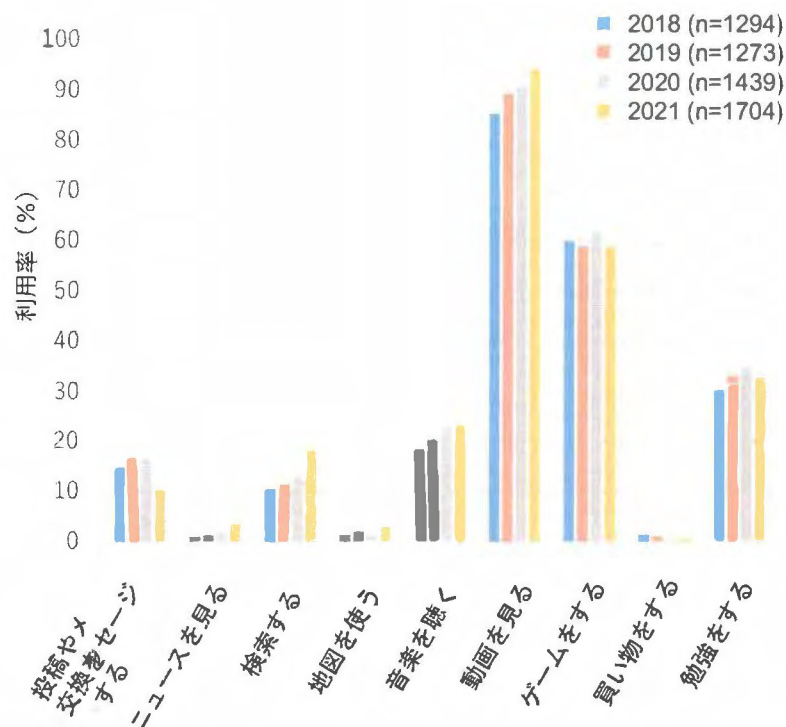


図 2 (a) 低年齢層の子供のインターネット利用内容の経年比較
(スマホ、PC等いずれかの機器／2018年度から2021年度)

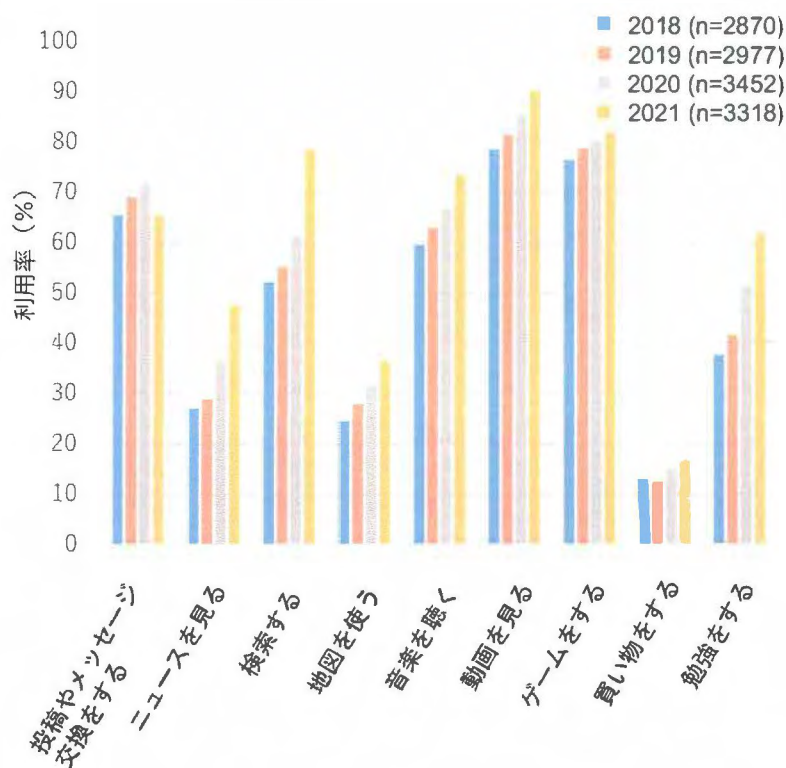


図 2 (b) 青少年のインターネット利用内容の経年比較
(スマホ、PC等いずれかの機器／2018年度から2021年度)

※「令和 3 年度青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府) より

【設問 3】

新聞報道等によると、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って生活様式がさまざまに変化したことにより、児童・生徒の視力の低下傾向が強まっている可能性があるという。

小中学生の視力低下、巣ごもり影響？ 端末 30 センチ離す／30 分ごとに休憩を

裸眼視力が 1・0 未満の小学生の割合が約 4 割、中学生が約 6 割に上がることが、文部科学省が 28 日に公表した 2020 年度の学校保健統計調査で分かった。肥満傾向の児童生徒も増加傾向にある。文科省は、スマートフォンなどを長時間見る子どもの増加に加え、コロナ下の巣ごもり生活も一因とみている。

(中略)

日本眼科医会の柏井真理子常任理事の話 子どもの視力低下は昨年度の一斉休校も悪影響を招いた一因と考えられる。外出時間が減り近視の進行予防に有効といわれる日光を浴びる時間が減る一方で、自宅でのゲームや動画視聴、オンライン学習の時間が増え、例年以上に目に負担がかかったのだろう。情報端末を使う際は画面との距離や休憩が必要なことを保護者や学校が教えてほしい。

＜朝日新聞 2021 年 7 月 29 日 朝刊 31 ページ＞

※ページ下部に出典を追記しております。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って新たに生じた生活様式の変化が児童・生徒の視力低下に及ぼす影響を明らかにする研究を、これからあなたが実施するものとする。

上記の記事を参考に、生活様式の変化のうち視力低下に影響を及ぼすとあなたが仮説的に取り上げる要因を 1 つ挙げ、その要因の影響の有無およびその程度を明らかにする研究の計画（具体的な実施内容および収集したデータの分析方法）を 10 行程度で書きなさい。その際、図 3 のグラフも適宜参照しなさい。計画は図や表を用いて説明してもよいが、その図表は行数としてカウントしない。

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。

出典：「小中学生の視力低下 巣ごもり影響？」

（朝日新聞 朝刊 2021年7月29日。承諾番号：23-0644）

※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる

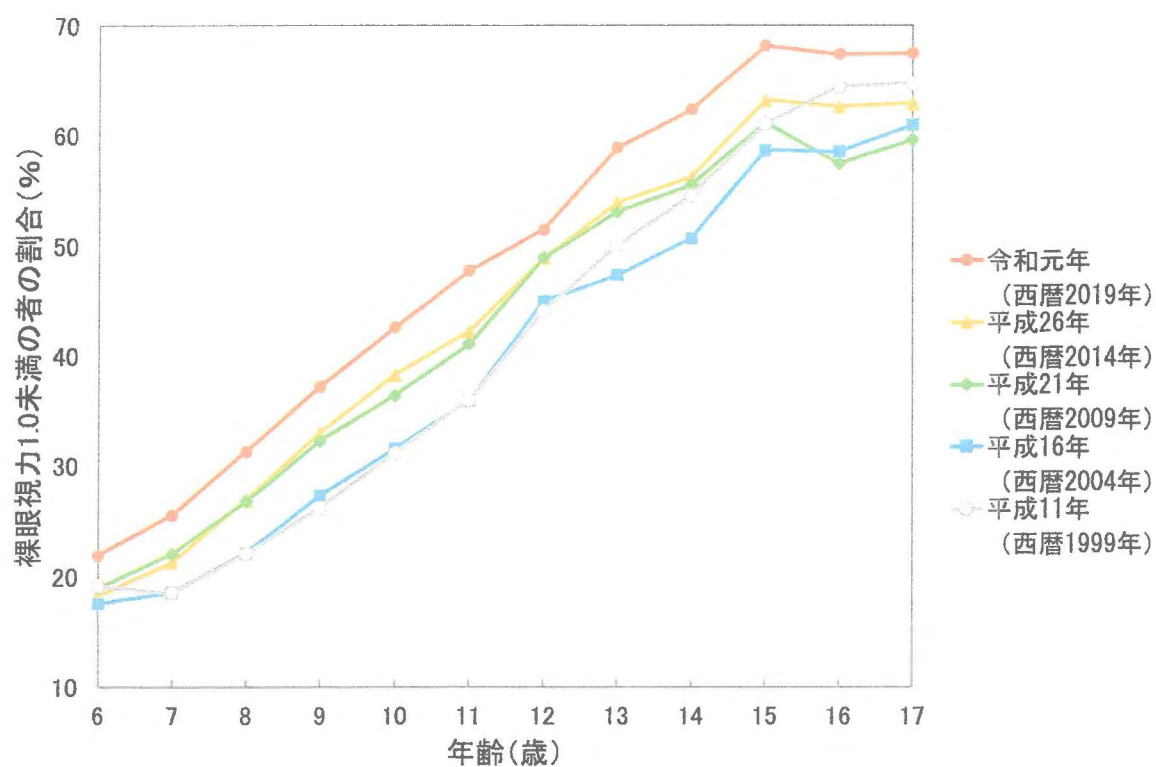


図3 年齢別に見た裸眼視力1.0未満の者の割合

※「学校保健統計調査」(文部科学省)より

※ページ下部に出典を追記しております。

【以下余白】

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
 出典：「学校保健統計調査」(https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm) を加工して作成

(こちらは裏面です)

